



この健診は、市民の長寿延伸を目的に市と弘前大学が実施するもので、おおむね 65 歳以上 80 歳までの市民を対象に、全身のチェックを行います。

いつまでも元気でいきいきと暮らすには、“あたらないこと（脳卒中にならない）”、“動けること（ロコモにならない）”、“もの忘れるがひどくならないこと（認知症にならない）”が大切です。そのためには、定期的に体のチェックをすることが重要ですが、チェックした内容を理解することも大切です。今回の健診では、健診内容をできるだけ簡単にわかりやすく説明します。

また、この健診では、後日、市内の病院で頭部の MRI 検査を無料で行います。いつまでもいきいきと暮らすために、ぜひ「いきいき健診」を受診しましょう。

なお、約 10 年間、隔年で体のチェックを行いますが、途中参加は基本的にできません。募集は平成 28 年度、29 年度の 2 年間のみの予定ですので、早めの申し込みをお願いします。

▽**募集期間** 3月 15 日～4月 22 日（必着）

▽**定員**（平成 28 年度実施分） 1,500 人（先着順）

▽**実施期間** 6月 7 日～13 日

※受付時間は午前 7 時～9 時

▽**実施場所** 中央公民館岩木館および岩木文化センターあそべーる（賀田 1 丁目）

※会場までの移動については、市の借上バスを運行する予定ですが、自家用車で来られる人は、各自での移動をお願いします（バス乗車場所は各小学校区に 1 力所程度を予定）。

▽**対象者** 下記の要件をすべて満たすおおむね 65 歳以上 80 歳までの市民

①昭和 11 年 1 月 1 日～昭和 26 年 12 月 31 日生まれの人

②平成 28 年度の受診後、隔年で実施する健診を受診することに同意できる人（健診初年度を含め、約 10 年間の健康調査〈隔年実施〉を予定）

※介助が必要な人を除きます。また、平成 28 年度岩木健康増進プロジェクト健診と、いきいき健診との重複受診はできません。

▽**健診内容** 血圧・動脈硬化度測定、体力・運動能力測定、認知機能検査、聞き取り調査（既往歴、喫煙状況、飲酒状況、運動習慣等）ほか、画像診断（頭部 MRI 検査）

※所要時間は 2～3 時間程度。なお、頭部 MRI 検査は、受診日とは別の日に市内の病院で実施します。

▽**受診料** 無料（ただし、頭部 MRI 検査の病院への移動費用は各自負担）

▽**申し込み方法** 住所、氏名（フリガナ）、性別、生年月日、電話番号、受診希望日（①平日のみ希望、②土日のみ希望、③平日・土日どちらでも可）、会場までの移動手段を記入の上、はがき、ファックス、E メールまたは持参で申し込みをしてください。なお、申込用紙は福祉政策課、健康づくり推進課、市役所総合案内所、ヒロコ健康広場、岩木・相馬総合支所、各出張所に備えています。受診日については、後日お知らせします（5 月下旬予定）。

※この健診に関する予算については、平成 28 年第 1 回市議会定例会で審議され、その可決をもって健診を実施します。

■**問い合わせ・申し込み先** 健康づくり推進課（〒 036・8711、野田 2 丁目 7 の 1、☎ 37・3750、ファックス 37・7749、E メール kenkou@city.hirosaki.lg.jp）／健診内容について…弘前大学大学院医学研究科社会医学講座（☎ 39・5041）

資産税課からの
お知らせです

市内に所有する土地の固定資産税納税者は、土地価格等縦覧帳簿（所在・地番・地目・地積・価格を記載）を、また、家屋の固定資産税納税者は、家屋価格等縦覧帳簿（所在・家屋番号・種類・構造・床面積・価格を記載）を見るることができます。

縦覧の際は、納税者本人あるいは代理人であることを確認できるもの（運転免許証、保険証、個人番号カードなど）を持参してください。

※代理人は、納税者本人からの同意書が必要です。

△縦覧期間 4月1日～5月31日の午前8時半～午

4月から
変わります

十面沢、十腰内、三和、笹館地区の 水道水の水源が4月から変わります



これまで、十面沢、十腰内、三和の3地区は、十面沢浄水場から井戸水を浄水した水道水を、また、笹館地区は鶴田町からの水道水を各家庭に届けていましたが、4月から上記地区を除いた裾野地区・新和地区および高杉地区と同じ水源の水道水に切り替えます。切り替えに伴い、4地区では一時的に断水となりますので、ご理解とご協力をお願いします。この切り替えにより、水の風味が変わったり、水が冷たく感じること

があります。また、お湯が白く濁ることがありますが、これは水道水に溶けている空気が細かな泡になっているもので、水質には問題ありませんので、安心してお使いください。

■問い合わせ先 切り替えについて…上下水道部工務課（☎ 36・8120）／水質について…上水道施設課（☎ 32・0376）

意見や提案をお
寄せください

弘前市新型インフルエンザ等対策行動計画 (案)へのパブリックコメントを募集

有する人

△提出方法 指定の様式または任意の様式に、住所、氏名（法人などの場合は名称および代表者氏名）、在住・在学の別（任意様式の場合は対象①～⑥のいずれか）、件名（任意様式のみ、「弘前市新型インフルエンザ等対策行動計画（案）」など）を記入し、次のい

弘前市新型インフルエンザ等対策行動計画（案）へのパブリックコメントの募集については、都合により延期することとなりました。お詫びするとともに、あらためて募集する際には広報ひろさきなどでお知らせします。

■問い合わせ先 健康づくり推進課（☎ 37・3750）

岩木総合支所総務課、相馬総合支所民生課、市民課駅前分室・城東分室、各出張所に設置

※記入漏れがある場合は意見として受け付けませんので、ご注意ください。また、電話など口頭では受け付けません。

△意見の公表など 寄せられた意見などは、計画策定の参考とするほか、後日集約し、氏名・住所を除き、対応状況を市ホームページで公表します。なお、個別回答はしませんので、ご了承ください。

■問い合わせ先 健康づくり推進課（☎ 37・3750）

土地・家屋の価格等の縦覧

後5時（土・日曜日、祝日を除く）

△縦覧場所 資産税課（市役所2階、窓口211）、岩木総合支所民生課（賀田1丁目）、相馬総合支所民生課（五所字野沢）

■問い合わせ先 資産税課土地係（☎ 40・7028）・家屋係（☎ 40・7029）／岩木総合支所民生課（☎ 82・1628）／相馬総合支所民生課（☎ 84・2111、内線809）

※平成28年度の固定資産税・都市計画税の納税通知書は、5月1日付で発送します。



総合行政窓口

ヒロコ3階 総合行政窓口 年度末・年度初めの土日受け付け 平日の窓口受付時間を延長します

前8時半～午後7時

△ところ 総合行政窓口（駅前町、ヒロコ3階）

△取扱業務 下表参照

■問い合わせ先 総合行政窓口（☎ 31・0260）

※市役所本庁舎では土日開庁および平日の窓口受付時間の延長は行いませんのでご注意ください。

取扱業務	問い合わせ先（平日の午前8時半～午後5時）	
	担当課	電話番号
①住民異動届（転出・転入・転居など）の受け付け ②戸籍届（出生・死亡・婚姻・離婚など）の受け付け ③住民票の写し、戸籍証明書（謄抄本）、身分証明書、各種税証明書の発行 ④印鑑登録、印鑑証明書の発行 ※窓口に来た人の運転免許証や健康保険証など、本人確認書類が必要です。なお、①②③について代理人が申請する場合は委任状も必要です。 ※印鑑登録は、本人が直接申請し、本人確認が得られた場合に当日可能です。また、印鑑証明書の発行には、印鑑登録証（カード）が必要です。 ⑤ごみ分別収集日程表・分け方出し方のチラシの配布	市民課	☎ 35・1113 または ☎ 31・0260
①国民健康保険の資格取得喪失に関する手続き ②後期高齢者医療に関する手続き ③国民年金の免除・給付・資格取得喪失・住所変更に関する届け出受理	国保年金課	①☎ 40・7045 ②☎ 40・7046 ③☎ 40・7048
①児童手当・特別児童扶養手当に関する手続き ②子ども医療費・ひとり親家庭等医療費の給付資格に関する手続き	子育て支援課	☎ 40・7039
①転出・転入・転居に伴う小・中学校の就学事務	市民課／学務健康課弘前分室	☎ 40・7057
※水道の使用開始・廃止の受け付けは、上下水道部（茂森町、☎ 36・8115、夜間・休日☎ 36・8100）で常時受け付けます。		
※土日受付日および窓口延長時間（午後5時～7時）の上記取扱業務については、総合行政窓口（駅前町、ヒロコ3階、☎ 31・0260）へお問い合わせ下さい。		

保険料額など
ご確認ください

国民年金の保険料額や納付など

【平成28年度国民年金保険料額】
平成28年度の国民年金保険料は、月額1万6,260円となり、平成27年度の保険料月額から670円の引き上げになります。

【国民年金保険料の納付】

4月上旬に、国民年金保険料納付案内書（納付書）が日本年金機構から送付されます。案内書には毎月の保険料納付書のほか、前納や口座振替によるお得で便利な納付方法について記載しています。

■問い合わせ先 保険料の前納について…弘前年金事務所（外崎5丁目、☎27・1339）／口座振替の申し込みについて…口座を開設している金融機関や郵便局、または弘前年金事務所

【学生納付特例申請】

大学、短大、専門学校などに在学する学生には、在

皆さんから意見
や提案を募集し
ます

弘前市立地適正化計画（都市機能誘導区域及び都市機能誘導施設の設定）（案）へのパブリックコメントを募集

今後20年間において人口減少や少子高齢化が急速に進む予測の中で、市街地の人口密度を保ち生活サービス機能の維持・誘導を図るために、公共交通ネットワークと連携したコンパクトなまちづくりを推進する「弘前市立地適正化計画」を策定中です。このたび、医療・福祉・教育文化・商業等の生活サービス機能を積極的に維持・誘導する区域（都市機能誘導区域）と、同区域に維持・誘導する施設（都市機能誘導施設）を設定する案がまとまりましたので、内容の説明会と、市民の皆さんから意見や提案を募集するためのパブリックコメント（意見公募手続き）を実施します。

【説明会】

△とき 3月23日（水）、午後2時～4時

△ところ ヒロ口（駅前町）3階健康ホール

【パブリックコメント】

△募集・閲覧期間 3月24日～4月8日（必着）

△計画（案）の閲覧方法

○市のホームページ

○次の場所で閲覧（土・日曜日を除く）

都市政策課（市役所5階、窓口552）、岩木総合支所総務課（賀田1丁目）、相馬総合支所民生課（五所字野沢）、市民課駅前分室（駅前町、ヒロ口3階）、市民課城東分室（末広4丁目、総合学習センター内）、各出張所

△対象 ①市内に住所を有する人／②市内に事務所等

学期間中、保険料の納付を猶予する学生納付特例制度があります。なお、平成27年度分が学生納付特例の承認を受けている人で、平成28年度以降も引き続き在学予定の人には、はがき形式の申請書が日本年金機構から送付されます。特例の申請をする場合は、はがきに必要事項を記入し、返送してください。

※4月中旬を過ぎてもはがきが届かない場合は、市役所、岩木・相馬総合支所、各出張所、または年金事務所で申請してください。なお、市民課駅前分室・城東分室では受け付けませんので、ご注意ください。

■問い合わせ先 弘前年金事務所（☎27・1339）／国保年金課国民年金係（☎40・7048）／岩木総合支所民生課（☎82・1628）／相馬総合支所民生課（☎84・2111）

大学、短大、専門学校などに在学する学生には、在

を有する人または団体など／③市内に勤務する人／④市内の学校に在学する人／⑤本市に対して納税義務を有する人または寄付を行う人／⑥本計画（案）に利害関係を有する人

▽提出方法 指定の様式または任意の様式に、住所、氏名（法人などの場合は名称および代表者氏名）、在住・在学の別（任意様式の場合は対象①～⑥のいずれか）、件名（任意様式のみ、「弘前市立地適正化計画への意見」など）を記入し、次のいずれかの方法で提出を。

①郵送…〒036・8551、上白銀町1の1、都市政策課あて

②都市政策課へ直接持参（土・日曜日を除く）

③ファクス…35・3765

④Eメール…toshiseisaku@city.hirosaki.lg.jp

⑤「わたしのアイデアポスト」へ投函…市役所総合案内所、岩木総合支所総務課、相馬総合支所民生課、市民課駅前分室・城東分室、各出張所に設置

※記入漏れがある場合は意見として受け付けませんので、ご注意ください。また、電話など口頭では受け付けません。

▽意見の公表など 寄せられた意見などは、計画策定の参考とするほか、後日集約し、氏名・住所を除き、対応状況を市ホームページで公表します。なお、個別回答はしませんので、ご了承ください。

■問い合わせ先 都市政策課（☎35・1134）



ちょっと気になる “広報”のはなし

1 配布について

広報ひろさきは、市民の皆さんと行政をつなぐ重要なツールとして、行政情報をはじめとする身近な情報を届けています。発行は、1日号と15日号の月2回で、各町会を通じて配布。町会には、発行日の2日前にはお届けしていますので、早期の配布にご協力ください。なお、アパートやマンションなどで、管理人や代表となる人がいて、ほかの入居者にも配布してもらえる場合、その人にまとめて郵送していることもあります。何人かで組（グループ）を作っていただければ、代表の人にまとめて郵送しますので、広聴広報課広聴広報担当（☎35・1194）へご連絡ください。

このほか、広報ひろさきは、市の主な施設や市内の金融機関、郵便局、スーパー・マーケット（カブセンター各店、ベニーマート、マックスバリュ各店、ユニバース各店）などにも備えてあります。また、市ホームページにも掲載していますので、ご利用ください。

2 県広報コンクールで 特選

県広報広聴協議会主催の平成27年青森県広報コンクールで、昨年の「広報ひろさき」2月1日号が広報紙部門で総合1位となる特選を前回に引き続き2年連続で受賞し、4年連続で日本広報協会主催の全国広報コンクールへ推薦されることになりました。



特選を受賞した2月1日号には「平成26年度二十歳の祭典」の特集記事を掲載。特集のレイアウトや企画内容、各コーナーの色使いや誌面構成など、総合的な完成度の高さが評価されました。

3 読者の声

読者である市民の皆さんは広報ひろさきについてどう思っているのでしょうか。これまで寄せられたご意見・感想の中から、一部を紹介します。

広報担当では、皆さんから寄せられた意見をよりよい誌面づくりのために生かし、今後も分かりやすく、より多くの市民の皆さんに愛され親しまれる広報誌づくりに取り組んでいきますので、皆さんのご協力をよろしくお願いします。

- 市内の情報を広域に掲載していて、毎号内容が充実している
- たか丸くんがページにちょこちょこ出てくるのがとても可愛い
- 15日号の白黒の広報紙はあまり見る気にならない
- 地域の情報が明るい雰囲気で紹介されていて良い
- 要点をしぼってもう少し字を大きくしてほしい
- インターネットが利用できないので、広報紙で情報が得ることができ非常に助かっている
- 市内の地酒の紹介など新しい企画を載せてほしい
- イベントや教室が行われる場所の地図も掲載してほしい
- 1日号 smile 通信の赤ちゃんの写真を毎月楽しみにしています
- 近着図書紹介のコーナーで、写真入りの紹介でなくていいので、もっと本の紹介数を増やしてほしい
- 色づかいがきれいで見やすい
- 健康に対してのワンポイントアドバイスのようなコラムがあればいいと思います
- 弘前に愛情と誇りを持たせてくれる企画内容が多い
- もっと若い人も広報ひろさきを開きたくなるような工夫があるといい
- 1日号の表紙の写真が季節に合っている
- 親子で参加できるイベントの対象が小学生までが多いので、中学生が参加できるイベントももっと載せてほしい
- 広報紙の配布方式を回観板方式ではなく違う方法にしてほしい
- 子どもと一緒に参加できるイベント情報がたくさん載っていてうれしい
- 留学生や外国人から見た弘前にに対する意見を発信するコーナーがあればいい
- 字のフォントや、紙面構成が見やすい
- 最近の広報ひろさきはとてもおしゃれになったと思います

功績を称えて

平成 27 年弘前市スポーツ賞

弘前市スポーツ賞は、長年にわたり、体育・スポーツの普及振興に努めた個人や団体、全国のスポーツ大会などで優秀な成績を収めた人などを表彰するものです。

2月26日に表彰式典が行われ、受賞者・受賞団体に賞状と盾が贈られました。

平成27年の各賞の受賞者・受賞団体を紹介します。

■問い合わせ先 文化スポーツ振興課 (☎ 40・7115)



△スポーツ功労賞、社会体育優良団体賞、スポーツ大賞、スポーツ優秀賞を受賞した皆さん

スポーツ功労賞

スポーツ選手または団体を指導育成し、体育・スポーツの普及振興に顕著な功績をあげた人に贈られます。
 ◎佐藤強さん（弘前柔道協会顧問）
 ◎岩見静一さん（弘前卓球協会参与）
 ◎澤田一さん（相馬地区体育協会会長）
 ◎中山義武さん（日本ダンス議会東北総局局長）

社会体育優良団体賞

長年にわたり組織的な社会体育活動を行い、体育・スポーツの普及振興に貢献した地域または職域の団体に贈られます。
 ◎岩木地区体育協会（昭和40年設立）
 ◎相馬地区体育協会（昭和45年設立）
 ◎城西体育協会（昭和40年設立）

スポーツ大賞

◎佐藤麻子さん（スキー）
 ◎小山内光将さん（レスリング）
 ◎泉高祥さん（柔道）

スポーツ優秀賞

◎佐々木裕香さん（卓球）
 ◎木村友香さん（卓球）
 ◎亀田明香里さん（スキー）
 ◎大川夏生さん（空手）
 ◎笛谷建公さん（ボクシング）
 ◎菊池颯太さん（陸上）
 ◎小笠原みなみさん（柔道）
 ◎弘前大学医学部卓球部女子（卓球）
 ◎東奥義塾高等学校女子剣道部（剣道）

スポーツ敢闘賞

◎宇佐美真太郎さん（スキー）
 ◎高橋茜さん（スキー）
 ◎奥村優人さん（ラフティング）
 ◎入野谷千代子さん（ラフティング）
 ◎小田桐直生さん（卓球）

◎桑田大輔さん（卓球）
 ◎秋元文子さん（陸上）
 ◎山形真由佳さん（陸上）
 ◎佐々木彩さん（陸上）
 ◎板矢一希さん（バドミントン）
 ◎宮川京大さん（バドミントン）
 ◎川崎圭恵さん（バドミントン）
 ◎山口愛さん（バドミントン）
 ◎大久保玲美さん（陸上）
 ◎高橋麻里奈さん（陸上）
 ◎浦田風さん（陸上）
 ◎横山和樹さん（陸上）
 ◎村上瑠希也さん（柔道）
 ◎館坂将矢さん（柔道）
 ◎宮崎真実さん（卓球）
 ◎間山かるなさん（馬術）
 ◎泉谷悠介さん（ボクシング）
 ◎葛西優佑さん（ボクシング）
 ◎外川文太さん（ボクシング）
 ◎山下優衣さん（陸上）
 ◎今優吾さん（ボクシング）
 ◎成田雄斗さん（水泳）
 ◎青木洸生さん（陸上）
 ◎齋藤琉之介さん（空手）
 ◎賀佐一大さん（陸上）
 ◎澤田有里さん（水泳）
 ◎小野雪音さん（ボクシング）
 ◎桑田丈一郎さん（陸上）
 ◎中村蒼太さん（陸上）
 ◎村上友介さん（陸上）
 ◎石岡佳恵さん（柔道）
 ◎赤川舞さん（陸上）
 ◎對馬みなみさん（柔道）
 ◎佐藤大空さん（柔道）
 ◎能正将志さん（水泳）
 ◎大高優良さん（バドミントン）
 ◎成田行磯さん（バドミントン）
 ◎佐藤颯姫さん（柔道）
 ◎奈良岡翠蘭さん（陸上）
 ◎越翼さん（空手）
 ◎谷川千乃さん（空手）
 ◎今愛莉さん（バドミントン）
 ◎對馬杏菜さん（バドミントン）
 ◎前田埜々香さん（空手）
 ◎佐藤允さん（ウエイトリフティング）
 ◎谷地瑛太朗さん（柔道）
 ◎齊藤恭絃さん（柔道）
 ◎奈良翔太さん（柔道）
 ◎石岡連さん（空手）
 ◎清藤駿斗さん（ボクシング）
 ◎對馬涼華さん（柔道）
 ◎清野蓮さん（ソフトテニス）
 ◎松崎一穂さん（空手）
 ◎對馬岳斗さん（空手）
 ◎弘前アレックス（野球）
 ◎S H R I N E. L. F C (サッカー・フットサル)
 ◎Athletic Club 弘前（サッカー・フットサル）
 ◎弘前大学医学部バドミントン部（バドミントン）
 ◎弘前大学医学部卓球部男子（卓球）
 ◎弘前実業高等学校陸上競技部（陸上）
 ◎津軽中学校バスケットボール部男子（バスケットボール）
 ◎弘前東ミニバスケットボールス波ーツ少年団（ミニバスケットボール）
 ◎弘前大学柔道部（柔道）
 ◎弘前大学医学部スキー競技部（スキー）
 ◎弘前大学医学部ラグビー部（ラグビー）
 ◎弘前大学医学部バレーボール部（バレーボール）
 ◎弘前大学医学部ソフトテニス部（ソフトテニス）
 ◎弘前工業高等学校ボクシング部（ボクシング）
 ◎弘前聖愛チーム（野球）
 ◎柴田女子高等学校バスケットボール部（バスケットボール）
 ◎弘前中央高等学校ソフトボール部（ソフトボール）
 ◎第一中学校卓球部（卓球）
 ◎阿部順さん（卓球）
 ◎佐藤恭子さん（卓球）
 ◎齋藤進さん（グラウンド・ゴルフ）
 ◎相馬弘美さん（グラウンド・ゴルフ）
 ◎佐々木隆治さん（テニス）
 ◎高橋俊哉さん（柔道）
 ◎福士令子さん（テニス）
 ◎豊澤賢也さん（一輪車）
 ◎田中伶旺さん（一輪車）
 ◎鎌田菜乃さん（一輪車）
 ◎相馬瑠來さん（一輪車）
 ◎佐藤萌さん（一輪車）
 ◎豊田児童センター一輪車クラブ（一輪車）

福島

東北三県
情報発信！

宮城

福島県市長会長
相馬市長 立谷 秀清

福島県の市町村は、今日も東日本大震災からの復興に全力で取り組んでいます。

私たち福島県民にとって何よりうれしいのは、全国の皆さんに今の「がんばる福島県」を素直に見て、食べて、飲んで、買って、触れ合って、笑顔の輪を広げていただくことです。

これまでのご支援に心より感謝申し上げますとともに、変わぬ応援をよろしくお願いします。

【観光などについての問い合わせ先】福島県観光物産交流協会（☎福島 024・525・4024）

宮城県

宮城県市長会長
仙台市長 奥山 恵美子

東日本大震災にかかり、全国の皆様から温かいご支援を賜り感謝申し上げます。

ご支援により復興しつつある宮城県内各地に足をお運びいただき、ぜひとも豊富な食材や自然、温泉、歴史など各市の魅力を存分に楽しんでいただきたいと思っております。

皆様に安心して旅を楽しんでいただけるようおもてなしをすることがさらなる復興の励みとなりますので、今後も応援をお願いいたします。

【観光などについての問い合わせ先】宮城県観光情報発信センター（☎宮城 022・211・2822）

福島県

福島県市長会長
相馬市長 立谷 秀清

磐梯吾妻スカイライン

△日本の道百選に選ばれ、季節ごとに雄大で変化に富んださまざまな景色を展開する。



鶴ヶ城

△幕末時代の赤瓦をまとった日本で唯一の天守閣。平成27年4月には、天守閣再建50周年を記念して、展示室が全面リニューアルされた。



△江戸時代の町並みを今に残す宿場。江戸に向かう大名や旅人の宿駅として重要な役割を果たした。今でも30軒以上のかやぶき屋根の民家が立ち並ぶ。



三春駒

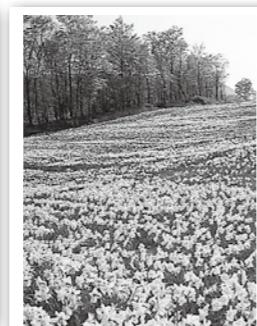
大内宿

△黒駒は子宝・安産・子育て、白駒は老後安泰・長寿のお守りとして知られる。

宮城県市長会長
仙台市長 奥山 恵美子

仙台城址・伊達政宗公騎馬像

△伊達政宗公が要害の地に築いた仙台城（青葉城）。像の近くから仙台市街を一望できる。



みやぎ蔵王の水仙

△4月下旬～5月中旬ごろが見ごろで、ゲレンデが約30種以上・50万株の水仙で埋め尽くされる。ゴンドラの運行、残雪でのそり遊びや水仙の球根の販売なども行われる。



△1613年（慶長18年）、支倉常長ら慶長遣欧使節一行を乗せたサン・ファン・バウティスタ号を復元。400年の時を経てよみがえった船が悠然と浮かんでいる。



キラキラ丼

慶長使節船ミュージアム

△「春告げ丼」「うに丼」「秋旨丼」「いくら丼」という南三陸町のシンボル的なご当地グルメ。

震災から5年。大きな被害を受けた被災地三県は現在も復興へ向けた取り組みを行っています。しかし、月日を経てもなお、風評被害が残っているという現状があります。

皆さんは各県の今の現状をどのくらい知っていますか。私たちが正しく理解することは、復興の一助となるはずです。ぜひ一度訪れて、その町の魅力に触れ、良さを知り、復興の輪を広げてみませんか。

岩手県市長会長
盛岡市長 谷藤 裕明

岩手県



浄土ヶ浜

△青い海と空、松林の緑が鮮やかなコントラストをなす三陸復興国立公園を代表する景勝地。



北上展勝地

△北上川沿いに約1万本の桜が咲き乱れるみちのく三大桜名所のひとつ。約2kmにおよぶ桜並木をノスタルジックな観光馬車が走る。



奇跡の一本松



△三陸広域で採れるエビで、抗酸化成分を含み、アンチエイジング効果も期待できる食材。

東日本大震災津波からの復興にあたっては、全国の皆様から多くのご支援と励ましを賜り、心から感謝申し上げます。

岩手県では、平成28年に復興の架け橋として「希望郷いわて国体・希望郷いわて大会」を開催します。全国の皆様にご来県いただき、岩手の魅力を知って、買って、食べていただくことが、復興の大きな力となります。今後とも、岩手の復興への歩みと地域活性化に応援をお願いいたします。

【観光などについての問い合わせ先】いわて観光キャンペーン推進協議会（☎岩手 019・629・5572）

当市の被災地復興支援への取り組みなどを紹介します

岩手県野田村
支援・交流活動

震災直後から現在まで、弘前大学ボランティアセンターと市が協働で岩手県九戸郡野田村の支援・交流活動を行っています。震災直後は、がれきの撤去作業などの人的支援を主に行ってきましたが、現在は茶話会などの交流活動を重点的に行っています。



△野田村で支援・交流活動を行うボランティアの皆さん

野田村での活動実績

年度	派遣回数	活動内容	参加人数 (延べ)
23	32	がれき撤去（～平成23年8月）、茶話会、イベン	1,214
24	15	ントの主催・手伝いなどの交流、小学生へ弘前市民からのクリスマスプレゼント、小・中学校への学習支援など	394
25	15		442
26	12		400
27 (1月末 現在)	10		341
計	84		2,791

野田村役場で働く元弘前市職員



震災直後から被災地の復興支援に従事したいという思いがあり、弘前市役所の退職を機に野田村役場で土木技師として働くことになりました。

「南部の桜は石を割って咲く」といわれるよう、苦難に立ち向かいこつこつと努力する県民性が野田村の皆さんから感じられます。

現在、国では八戸と仙台を結ぶ三陸沿岸道路を整備しています。それを活用する産業との結びつきや復興公園を活用し、村内に人が流入する施策が整ったときに、真の復興が果たされると考えています。



園児絵画展

富士見保育園の園児によるりんご公園での体験や思い出を描いた絵画を展示します。
 ▽とき 3月18日～28日、午前9時～午後5時
 ▽ところ りんご公園（清水富田字寺沢）りんごの家
 園りんご公園（朝田さん、☎36・7439）

全日本一輪車競技大会

～「美」への誘（いざな）い 一輪車は羽ばたく～
 県内4団体、県外6団体による美の競演をお楽しみください。
 ▽とき 3月20日（日・祝）、午前10時～（開場は午前9時15分～）
 ▽ところ 市民会館（下白銀町）大ホール
 ▽入場料 S席=2,000円／A席=1,500円／B席=1,000円（全席指定）

※3歳以下で、保護者のひざの上に座る場合はチケット不要。
 ▽チケット販売所 豊田児童センター、東部児童センター、紀伊國屋書店弘前店、平川市平賀児童館
 園豊田児童センター（☎兼✉27・7828、✉uni_dancing@yahoo.co.jp）

第1回つがるつなが～るフェスタ

障がい福祉の理解を深めるためのイベントです。
 ▽とき 3月27日（日）午前10時半～午後3時
 ▽ところ ヒロ口（駅前町）3階イベントスペース、多世代交流室
 ▽内容 福祉サービス事業所で作っているパンや焼き菓子の販売／障がい者団体のダンス披露やライブ／りんご娘やたか丸くんとの交流／障が

い理解のための紹介・作品展示ほか
 つがるつなが～るフェスタ実行委員会事務局（弘前市障害者生活支援センター内、☎31・2400、水曜日を除く午前9時～午後5時）

第4回自閉症啓発デー記念シンポジウム

毎年4月2日は「世界自閉症啓発デー」です。自閉症をはじめとする発達障がいについて広く啓発することを目的に、記念シンポジウムを開催します。

▽とき 4月2日（土）午後2時～5時

▽ところ 弘前大学医学部（在府町）コミュニケーションセンター

▽内容 ①特別講演「自閉症の子どもたちのための感覚統合療法実践の紹介」／②シンポジウム「就学をめぐる切れ目のない支援を考える」

▽参加料 無料

※事前の申し込みは不要。

園弘前大学医学研究科附属子どもこころの発達研究センター（☎39・5545）



教室・講座

キッズ・ジュニア 空手体験教室

▽とき 3月19日・26日、4月2日の午前10時～11時

▽ところ 小比類巻道場（城東北3丁目）

▽内容 ストレッチ、基本動作、ミット打ちなど

▽参加料 無料

▽持ち物 汗ふきタオル、飲み物

※事前の申し込みが必要。

園電話かEメールで、小比類巻道場（☎26・9915、✉kohi-dojo.hiro@kki.biglobe.ne.jp）へ。

三省地区交流センター 「レザークラフト教室」

▽とき 3月26日（土）午前9時半～午後3時

▽ところ 三省地区交流センター（三世寺字鳴瀬）

▽内容 レザークラフト（ブローチ・ペンケース・財布など）作り

▽講師 笹木啓子さん

▽定員 15人（先着順）

▽参加料 1,000円～5,000円（材料費として）

※作品により材料費が異なります。

▽持ち物 昼食

園3月23日までに、三省地区交流センター（☎95・3760）へ。

※月曜日（月曜日が祝日の場合は翌日）は休み。

韓氏意拳・兵法武学研究会

中国武術「韓氏意拳」の講習会と兵法武学の研究会を行います。

▽とき ①兵法武学研究会=4月2日（土）、午後6時～／②韓氏意拳講習会=4月3日（日）、午後2時～

▽ところ 清水交流センター（大開2丁目）

▽内容 ①武術における立ち方、座り方などの研究、②韓氏意拳の初級講習

▽講師 光岡英穂さん

▽参加料 ①各回6,500円、②8,500円

※事前の申し込みが必要。

園日本韓氏意拳学会青森分館（櫻庭さん、☎携帯090・7065・9076、✉韓氏意拳…http://hsyq-j.blogspot.jp/、国際武学研究会…http://bugakutokyo.blogspot.jp/）

初心者向け やさしいストレッチ教室

▽とき 4月7日～28日の毎週木曜日、午後1時半～2時半

▽ところ 岩木B&G海洋センター（兼平字猿沢）

▽内容 初心者向けのストレッチ

▽対象 市民=15人（先着順）

▽参加料 無料（各自傷害保険に加入）

▽持ち物 汗ふきタオル

※事前の申し込みが必要。

園電話で、岩木B&G海洋センター（☎82・5700）へ。

水泳教室（クロール）

▽とき 4月12日～28日の毎週火・木曜日、午前10時～11時

▽ところ 温水プール石川（小金崎字村元）

▽内容 クロール呼吸の練習

▽対象 クロールで25m泳ぐことができない市民=15人

▽参加料 無料（各自傷害保険などに加入）

▽持ち物 水着、キャップ、ゴーグル、タオル

▽申し込み方法 往復はがきに、住所・氏名・年齢・電話番号・教室名を記入し、3月31日（必着）までに温水プール石川（〒036・8123、小金崎字村元125）へ。

※応募多数の場合は抽選で決定。

園温水プール石川（☎49・7081）



初心者のための 空手と氣功教室

▽とき ①5歳以上=4月の毎週日曜日、午後1時半～2時半／4月の毎週水曜日、午後6時半～7時半／②中学生以上=4月の毎週月曜日、午後7時15分～8時半

※いずれも年齢の上限はありません。

▽ところ 金属町体育センター体育室

▽内容 ソフトバレーボール・ラージボール卓球など軽スポーツの簡単

なルール説明とゲームの実施、ストレッチ体操

▽対象 市民=15人

▽参加料 無料（各自傷害保険などに加入）

▽持ち物 汗ふきタオル、飲み物、室内用シューズ

▽申し込み方法 往復はがきに、住所・氏名・年齢・電話番号・教室名を記入し、4月7日（必着）までに金属町体育センター（〒036・8245、金属町1の9）へ。

※夫婦や友人同士での参加は、はがき1枚で応募可。応募多数の場合は抽選で決定します。

園金属町体育センター（☎87・2482）

弘前学院大学開放講座（前期）

開かれた大学づくりの一環として、地域の皆さんと学生と一緒に通常の講義を受講する「開放講義」を実施します。詳しくは問い合わせを。

▽とき 4月6日～8月2日

▽科目 英会話ⅡA、生命の科学A、政治学Aなど

▽受講料 無料（別途資料代として2,500円が必要）

園3月22日～30日に、弘前学院大学学務課窓口（稔町、☎34・5211）へ。

気軽にスポーツ体験教室

▽とき ①4月15日～6月24日（4月29日を除く）の毎週金曜日、午前10時半～正午

▽ところ 金属町体育センター体育室

▽内容 ソフトバレーボール・ラージボール卓球など軽スポーツの簡単

代に大浦為信（後の津軽為信）が拠点とした大浦城跡（賀田字大浦）、弘前藩が江戸時代に構築した高照神社馬場跡（高照字獅子沢）などを紹介します。

▽とき 3月26日～9月30日、午前9時～午後5時

▽ところ 旧弘前市立図書館（下白銀町、追手門広場内）2階展示コーナー

園文化財課埋蔵文化財係（☎82・1642）

発掘調査速報展



▲高照神社馬場跡試掘調査風景

毎年、道路建設や住宅建築などに伴い、遺跡の発掘調査を実施し、その成果を公開しています。

本展示では、平成27年度に調査した遺跡の中から、平安時代の竪穴建物跡が発見された村元遺跡（一町田字村元）、平安時代および室町時代の溝跡が発見された油伝（2）遺跡（時苗字油伝）、戦国時

体力づくり &ウォーキング教室



▽とき ①水曜日
コース=4月20日
~6月29日(5月
4日を除く)の毎
週水曜日、午後2時
~3時半/②木曜日
コース=4月21日
~6月30日(5月
5日を除く)の毎週木曜日、午後1
時半~3時

▽ところ ヒロ口(駅前町)3階健
康ホール、イベントスペース

▽内容 ストレッチ体操、筋力ト
レーニング、障害物や時間を計って
のウォーキング

▽定員 20人

▽参加料 無料(各自傷害保険など
に加入を)

▽持ち物 飲み物、内履き、外履き

▽申し込み方法 往復はがきに、住
所・氏名・年齢・電話番号・教室名・
希望コースを記入し、3月31日(必
着)までに、運動公園(〒036・
8101、豊田2丁目3)へ。

※応募多数の場合は抽選で決定。

問運動公園(☎ 27・6411)

ニーハオ中国語教室

▽とき 4月11日~8月30日(各
教室共通・全17回)

▽教室・曜日・時間 【入門】①火
曜日の午後1時半~3時/②金曜日
の午後6時~7時半/③土曜日の午
後7時半~9時【初級】④火曜日
の午前10時半~正午/⑤金曜日
の午後7時~8時半【中級】⑥月曜
日の午前9時10分~10時40分
/⑦月曜日の午前10時50分~午
後0時20分/⑧土曜日の午後6時
~7時半

▽ところ ①・②・④・⑤=ヒロ口(駅
前町)/③・⑧=南富田町体育セン
ター/⑥・⑦=市民参画センター(元
寺町)

▽講師 諸敏(ダクビン)さんほか
▽定員 各教室=8人

※申込人数が少ない教室は開催しな
いこともあります。

▽受講料 1万3,000円

※別途テキスト代として1,000円

~2,300円が必要。
問ニーハオサークル事務局(松江さ
ん、☎ 携帯080・5748・4884、
✉ motomuma@ybb.ne.jp)

一緒にスクエアダンスを 踊りませんか?

スクエアダンスとは、4組のカッ
ブルとコーラーの最少9人からでき
るダンスで、3メートル四方のスク
エアをベースにして、コーラーの指
示に従い隊形を変化させていくダン
スです。高齢者でも歩けるうちは無
理なく続けることができ、聞いて判
断して動くことで脳の活性化にも効
果があります。

下記の日程で全国から経験者が集
まるスクエアダンスパーティを開催
しますので、気軽にいでください。

▽とき 4月24日(日)

午前10時~午後3時半

▽ところ 文化交流館ホール(駅前
町、ヒロ口4階)

▽観覧料 無料

※スクエアダンスの会員(月額
1,000円)も募集しています。詳
しくは問い合わせを。

問弘前スクエアダンスクラブさくら
(川辺さん、☎ 携帯090・8928・
0808)

二ハオ中国語教室

▽とき 4月11日~8月30日(各
教室共通・全17回)

▽教室・曜日・時間 【入門】①火
曜日の午後1時半~3時/②金曜日
の午後6時~7時半/③土曜日の午
後7時半~9時【初級】④火曜日
の午前10時半~正午/⑤金曜日
の午後7時~8時半【中級】⑥月曜
日の午前9時10分~10時40分
/⑦月曜日の午前10時50分~午
後0時20分/⑧土曜日の午後6時
~7時半

▽ところ ①・②・④・⑤=ヒロ口(駅
前町)/③・⑧=南富田町体育セン
ター/⑥・⑦=市民参画センター(元
寺町)

▽講師 諸敏(ダクビン)さんほか
▽定員 各教室=8人

※申込人数が少ない教室は開催しな
いこともあります。

▽受講料 1万3,000円

※別途テキスト代として1,000円

あすなろ体操スクール

平成28年度の生徒を募集しま
す。

▽とき 4月~平成29年3月の
土・日曜日(毎月2回)、午後5時
半~7時

▽ところ 市民体育館(五十石町)

▽内容 ①エンジェルコース=ボー
ル、縄、マットを使った体操/②ジ
ュニアコース=器械体操(マット、平
均台、跳び箱、鉄棒)、トランボリ
ンなど/③シニアコース=ストレッ
チ体操、軽スポーツ、エアロビクス
など

▽対象 ①4歳~5歳=5人程度
(過去に受講したことがある人を除
く)/②小学生=100人/③成人
=30人

▽受講料 ①・②=年間1万2,000
円/③=年間6,000円(保険料を
含む)

▽持ち物 室内用シューズ
~2,300円が必要。
問ニーハオサークル事務局(松江さ
ん、☎ 携帯080・5748・4884、
✉ motomuma@ybb.ne.jp)

無料健康相談

弘前大学名誉教授で医学博士の今
充さんのボランティアによる無料健
康相談会です。からだのことなどで
気になる人はご相談ください。また、
ヒロ口(駅前町)3階健康広場のセ
ルフチェックコーナーでの計測結果



その他

下水道の処理区域が広がります

公共下水道の処理区域が、4月1
日から広がります(対象…新里字中
里見・新里字西平岡・新里字中平岡・
福田字巻屋・福村字早稲田・小栗山
字小松ヶ沢・大沢字稻元・龍ノ口字
村元・鳥井野字川村・鳥井野字宮本
の各一部)。

新たな処理区域内の皆さんには、
下水道の接続などについてのお知ら
せを送付しますので、早めの水洗化
にご協力ください。

水洗化工事に必要な資金の融資
あっせん制度などがありますので、
お問い合わせください。

問上下水道部営業課給排水係(茂森
町、☎ 32・0698)

暮らしとところの 無料法律相談会

多重債務、労働問題、離婚、DV、
いじめなど、生活や心の悩みに関す
る無料法律相談会を実施します。

相談は予約制ですので、希望する
人は事前に電話でお申し込みを。

▽とき 3月28日~4月1日

▽ところ 各法律事務所

問3月22日~28日(土・日曜
日を除く)の午前9時~午後5時
に、青森県弁護士会事務局(☎ 青森
017・777・7285)へ。

※申込受付後、日程調整の上、担当
弁護士が相談に応じます。

無料健康相談

弘前大学名誉教授で医学博士の今
充さんのボランティアによる無料健
康相談会です。からだのことなどで
気になる人はご相談ください。また、
ヒロ口(駅前町)3階健康広場のセ
ルフチェックコーナーでの計測結果

について、専門的なアドバイスを希
望する人も気軽にご相談ください。

▽とき 4月2日・16日・30日
の午後1時~4時

▽ところ 健康広場相談室(ヒロ口
3階)

▽参加料 無料

※事前の申し込みが必要。
問健康広場(☎ 35・0157)

福祉と暮らしの相談会

身近な悩みについて、福祉と法律
の専門家がペアで相談に応じます。
一人で悩まず、気軽に相談してみま
せんか。相談は無料で、秘密は厳守
します。

▽とき 3月21日(月・祝)
午前10時~午後3時

▽ところ 弘前文化センター(下白
銀町)中会議室

▽内容 福祉・法律に関すること、
成年後見、遺言、介護、障がいの問
題など

▽相談員 弁護士、司法書士、行政
書士、社会福祉士、介護福祉士ほか

▽申し込み方法 3月20日まで
に、電話またはファクスで申し込
みを。

問権利擁護あおい森ねっと(☎
31・0431、☎ 55・0891)

文化グループ会員募集

中央公民館(下白銀町、弘前文化
センター内)で活動している「書道
愛好会」の会員を募集しています。

初心者・経験者を問わず歓迎しま
す。まずは見学においでください。

▽活動日 第2・第4水曜日の午前
10時~11時50分

▽ところ 弘前文化センター3階工
作実習室

▽内容 漢字・仮名の基礎的な練習
/年1回の作品展(好きな言葉や漢
詩などを自由に表現)

▽講師 肥後黄娥さん(北門書道会
理事)

▽募集人数 若干名

▽受講料 月額3,800円(テキス
ト代を含む)

問電話かファクスまたはEメール
で、中央公民館(☎ 33・6561、
☎ 33・4490、✉ chuuoukou@
city.hirosaki.lg.jp)、火曜日は休
み)へ。

弘前駅前遊歩道賑わい祭 HIROSAKI JAZZ STREET 2016の出演者を募集

6月4日(土)開催の「弘前駅前
遊歩道賑わい祭 HIROSAKI JAZZ
STREET2016」の出演者を募集
します。ジャズをはじめさまざまな
音楽で街のにぎわいをつくり出し、
ジャンルを超えて自由に音楽にふれ
あいながら、みんなで「弘前駅前遊
歩道」を楽しみましょう。

▽対象 プロ、アマチュア、演奏形
態、ジャンル不問(ただし、生演奏
を行うこと)。

▽応募方法 Eメールで申込書送付
のエントリーを送信した後、参加申

込書を送付しますので、参加申込書・
音源・写真を、Eメールで送付して
ください。

※参加書類・音源・写真は返却しま
せん。

▽申込締め切り 4月15日(必着)

▽選考結果 4月末日までに各グ
ループ代表者に通知します。

※詳しくはお問い合わせください。

問弘前駅前遊歩道賑わい祭実行委
員会(河端さん、百石町2の1、弘前
商事ビル2階ジャズネットワーク
「駅前遊歩道賑わい祭係り」、☎ 携
帯080・1840・0610、✉ npo.
jazznet@gmail.com)



最低工賃の改正

青森県男子・婦人既製服製造業の
最低工賃が、4月1日から改正され
ます。

工賃額については、全ての品目、
工程(男子既製服2品目25工程、
婦人既製服5品目36工程)にお
いて、それぞれ1円~8円引き上
げられます。詳しくは、青森労働
局ホームページ(<http://aomori-roudoukyoku.jsite.mhlw.go.jp/>)をご覧ください。

問青森労働局賃金室(☎ 青森017・
734・4114)

市民健康クッキング講座(4回コース)

「食」を通じた健康づくりの講座
です。

▽とき 4月20日、5月18日、
6月8日、7月6日

※時間はいずれも午前10時半~午
後1時。

▽ところ ヒロ口(駅前町)3階健
康ホール

▽内容 食生活改善の講話、簡単な
調理実習と試食

▽対象 全4回に参加できる市民=15
人(初めて参加する人を優先)



<p>青葉団地市営住宅A棟の入居者を募集します</p>	<p>「りんくる HIROSAKI 交通ポータルサイト」開設</p>	<p>クールI・M・S講師) △対象 おおむね60歳以上で、キーボード・マウスの基本操作ができる人=若干名 △会費 月額2,000円 △電話 かファクスまたはEメールで、中央公民館(☎ 33・6561、FAX 33・4490、E chuuoukou@city.hirosaki.lg.jp)、火曜日は休み)へ。</p>	<p>月1日生まれの人 ○平成7年4月2日以降生まれで、 ①大学を卒業した人および平成29年3月までに大学を卒業する見込みの人 ②人事院が①に掲げる人と同等の資格があると認める人 △試験日および試験地 【第1次試験】5月29日/札幌市・秋田市・仙台市・東京都ほか 【第2次試験】7月13日・14日・15日のうち指定された日/札幌市・仙台市・東京都ほか △申し込み方法 4月1日の午前9時から13日までに、インターネット(申込専用アドレスhttp://www.jinji-shiken.go.jp/jukken.html)で申し込んでください。 ※インターネットでの申し込みができない場合は、4月1日~4日に、希望する第1次試験地の労働局へ郵送(4月4日の消印有効)または持参してください。</p>	<p>児=1万円 ※当市の住民の使用料は変更ありません。 △集合 市立観光館(下白銀町)1階インフォメーション前(開始10分前までにお越しを) △対象 「津軽ひろさき検定」初級試験合格者 △参加料 無料 ※事前の予約は不要。 △弘前観光ボランティアガイドの会(弘前観光コンベンション協会内、☎ 35・3131)</p>
<p>平成28年3月末に完成予定の青葉団地市営住宅A棟(南大町2丁目)の入居者を募集します。なお、現在、他の市営住宅で待機中の人も申請可能です。</p> <p>△対象住宅 青葉団地市営住宅A棟(10階建・エレベーターあり)</p> <p>△対象戸数 18戸(1LDK=2戸、2LDK=10戸、3LDK=6戸)</p> <p>※1LDKは高齢者単身世帯専用、2LDK・3LDKは家族世帯専用です。</p> <p>△住宅使用料 (家賃) 1LDK=月額2万3,400円程度、2LDK=月額2万7,000円程度、3LDK=月額3万1,700円程度 ※上記の金額は、各間取りの最低家賃ですので、所得金額により上昇します。また、正式な金額は住宅完成後に確定しますので、現時点での概算額で掲載しています。</p> <p>△申請書交付期間 4月22日まで</p> <p>△申請期間 4月11日~22日</p> <p>△決定方法 弘前市営住宅運営委員会の審議により決定します。ただし、申請多数の場合は、公開抽選会により決定します。</p>	<p>住民・交通事業者・行政が協働で公共交通の活性化を目的とした「つながれ!大鰐線つなごう!みんなの交通コンソーシアム」では、市内の公共交通専用サイトを開設しました。東北コンピューター専門学校の学生がアイデアを出し合って制作したもので、市内の電車やバス、タクシーのちょっとお得な情報や公共交通の利用方法のほか、交通コンソーシアムの活動内容などをお知らせします。お出かけの際などにぜひ活用ください。</p> <p>△URL http://linkle-hirosaki.wpblog.jp</p> <p>△つながれ!大鰐線 つなごう!みんなの交通コンソーシアム(都市政策課交通政策推進室内、☎ 35・1124)</p>	<p>市近郊で創作活動をしている人に発表の場を提供するとともに、広く市民にアートに触れてもらうことを目的として「ひろさきアートマルシェ」を開催します。</p> <p>△とき 4月23日・24日・30日、5月1日の午前10時~午後3時</p> <p>△ところ 弘前文化センター(下白銀町)前庭</p> <p>※雨天時は館内で開催。</p> <p>△出展料 1区画(3m×3m)／1日あたり2,000円</p> <p>△受け付け 随時(先着順)</p> <p>※出店に関する詳細は問い合わせを。</p> <p>△弘前文化センター(☎ 33・6571、FAX 33・6570)、午前9時~午後5時、第3火曜日は休館日)</p>	<p>△申し込み方法 4月1日の午前9時から13日までに、インターネット(申込専用アドレスhttp://www.jinji-shiken.go.jp/jukken.html)で申し込んでください。 ※インターネットでの申し込みができない場合は、4月1日~4日に、希望する第1次試験地の労働局へ郵送(4月4日の消印有効)または持参してください。</p> <p>△ととき 4月22日</p> <p>△ところ 青森県労働委員会(青森市長島2丁目、みどりやビル7階)</p> <p>△対象 県内の労働者および事業主 ※事前に予約できます。</p> <p>△青森県労働委員会事務局(☎ 017・734・9832)</p>	<p>△集合 市立観光館(下白銀町)1階インフォメーション前(開始10分前までにお越しを) △対象 「津軽ひろさき検定」初級試験合格者 △参加料 無料 ※事前の予約は不要。 △弘前観光ボランティアガイドの会(弘前観光コンベンション協会内、☎ 35・3131)</p>
<p>△青葉団地完成予定図</p>	<p>△青葉団地完成予定図</p>	<p>△青葉団地完成予定図</p>	<p>△青葉団地完成予定図</p>	<p>△青葉団地完成予定図</p>
<p>△青葉団地完成予定図</p>	<p>△青葉団地完成予定図</p>	<p>△青葉団地完成予定図</p>	<p>△青葉団地完成予定図</p>	<p>△青葉団地完成予定図</p>
<p>△青葉団地完成予定図</p>	<p>△青葉団地完成予定図</p>	<p>△青葉団地完成予定図</p>	<p>△青葉団地完成予定図</p>	<p>△青葉団地完成予定図</p>
<p>△青葉団地完成予定図</p>	<p>△青葉団地完成予定図</p>	<p>△青葉団地完成予定図</p>	<p>△青葉団地完成予定図</p>	<p>△青葉団地完成予定図</p>
<p>△青葉団地完成予定図</p>	<p>△青葉団地完成予定図</p>	<p>△青葉団地完成予定図</p>	<p>△青葉団地完成予定図</p>	<p>△青葉団地完成予定図</p>

有料広告

有料広告

人の動き Population

前月比

・人口	177,222人	(-161)
男	81,245人	(- 89)
女	95,977人	(- 72)
・世帯数	71,241世帯	(- 7)

平成28年2月1日現在(推計)

4月1日から、弘前城天守を一般公開します

弘前城天守は、昨年5月11日から曳屋（ひきや）工事のため閉鎖していましたが、4月1日から、移動先で内部公開を再開します。

また、ふるさと納税（石垣普請応援コース）にご寄付頂いた一口城主の皆さん（平成27年12月31日入金分まで）の芳名板を天守内に設置しましたので、一口城主の皆さんもぜひおいでください。

△とき 4月1日～11月23日、午前9時～午後5時（4月23日～5月5日は午前7時～午後9時）

※天守への入場には、弘前公園有料区域（本丸・北の郭）への入園料（大人〈高校生以上〉＝310円、子ども＝100円）が必要です。

■問い合わせ先 公園緑地課（☎ 33・8739）

